

大阪府立茨木高校 妙見夜行登山が行われました

1月24日（金）～25日（土）、大阪府立茨木高校の生徒の皆様が、伝統ある学校行事である「妙見夜行登山」を行いました。

妙見夜行登山は、1925年（大正14年）に第1回が開催され、戦中戦後に中断期間はありましたが、今年で75回目となる歴史ある行事です。

当日は251名の参加者が午前中の授業を受けた後、24日の午後3時30分に茨木高校をスタートし、25日の午前9時まで約50キロの行程を、何度かの休憩をはさむ他は夜通し寝ずに歩きられました。この妙見夜行登山、運営は生徒が主体となり、歩行は一列で規律性をもって歩き、安全確保のための交差点の誘導や休憩所となった小学校でのトイレ清掃など、協力して下さる方々への感謝の気持ちが随所に感じられました。

コースの途中から足を引きずりながらも、励ましあって最後まで頑張り抜いた生徒もいました。

能勢電鉄では、生徒の皆様を応援する横断幕を準備し、沿道で応援させていただきました。生徒の皆様が頑張っている様子を、少しですがご紹介いたします。



妙見夜行登山の旗を先頭に、いざスタート！



まだまだ元気！カメラに向かってVサイン♪



疲れてきた…でもみんなで励ましあって頑張る！



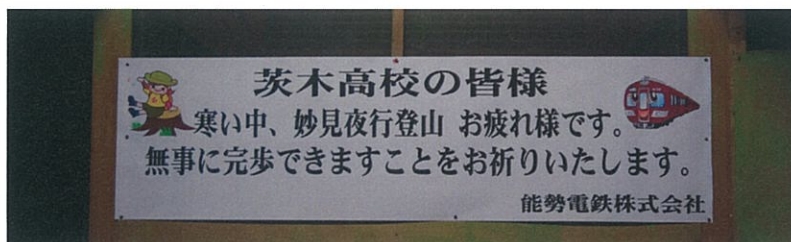
能勢妙見山 本殿に到着！登りきったぞ～♪



もうすぐ夜明け… 眠気もピーク？



やった！ゴール！みんなで頑張った～♪



能勢電鉄では、このような横断幕を準備し、沿道で応援しました。